

田辺工業高5人、OB3人

国体体操競技の県代表

体操競技の国体予選を兼ねた県選手権大会(県体操協会主催)が22、24日、和歌山市の県立体育館であった。国体の県代表選手には、少年男子の部で田辺工業高校から5人、成年男子の部で田辺工業OBの3人が選ばれ、近畿ブロック予選に出場する。

県大会は、床、あん馬、つり輪、跳馬、平行棒、鉄棒の6種目の合計点で競った。岡一斗君(3年)が優勝した。上位6人を田辺工業の生徒が



今岡一斗君



松田治樹君



中開紀君



石関睦輝君



上村昌臣君



高田佑貴さん



山本群さん



長坂朋弥さん

占め、2位に松田治樹君(2年)、3位に中開紀君(2年)、4位に石関睦輝君(1年)、5位に中虹太君(3年)、6位に上村昌臣君(3年)が入った。国体の県代表選手には、今岡君、松田君、中開紀君、石関君、上村君の5人が選ばれた。

成年男子の県代表選手5人のうち、田辺工業OBは県大会2位の高田佑貴さん(鹿屋体育大学1年)、同3位の山本群さん(日本大学4年)、同5位の長坂朋弥さん(中京大学3年)が選ばれた。

少年男子と成年男子の県代表選手は、8月26日に県立体育館で開かれる近畿ブロック大会に出場する。団体戦で少年男子は4位以上、成年男子は1位が9月30日～10月3日に福井県鯖江市である国体の本戦に進む。

少年男子キャプテンの今岡君は「残り少ない期間だが、近畿ブロックを勝ち抜いて国体に出場できるように全員

で頑張りたい」と話している。